

---

---

---

---

---



## データ構造

### CSV ファイル

1つのファイルに全てのデータをまとめる

- ① Date ... 日付      YYYY-MM-DD
- ② ShopName ... 店の名前
- ③ longitude ... 緯度
- ④ latitude ... 経度
- ⑤ genres ... ジャンル
- ⑥ open ... 店が開いたとき1, 閉まったとき0

# HTMLファイルの中で実行

CSVファイル読み込み時に辞書をつくる。

西暦	Date	Shop Name	genre	Pref	open
0	2021-10-29	たこやきA	#たこやき#和食	東京	0
1	2021-09-08	カレーポB	#カレー	東京	0
2	2021-10-30	タイキC	#和菓子#タイキ	大阪	1
3	2021-08-03	たこやきD	#たこやき	兵庫	1
4	2021-11-3	たこやきE	#たこやき	大阪	0
5	2021-10-5	タイキF	#タイキ	東京	1
6	2021-09-03	カレーC	#カレー	東京	1
7	2021-10-3	たこやきG	#たこやき#タイキ	大阪	1
8	2021-08-03	タイキH	#タイキ	東京	0

↑ CSVファイルがこんなのだうたら辞書は

④ 全てのキー データ [開店、閉店] のindexを格納内

キー → データ

'たこやき' → [[0, 4], [3, 7]]

'カレー' → [[1], [6]]

'タイキ' → [[8], [2, 5, 7]]

⑤ 都道府県ごと

2つ目のキー

キー → データ

'たこやき' → (東京) [0], [ ]

'たこやき' → (兵庫) [ ], [3]

'たこやき' → (大阪) [4], [7]

'カレー' → (東京) [1], [6]

'タイキ' → (東京) [8], [ ]

'タイキ' → (大阪) [ ], [2, 7]